



中村俊定文庫  
文庫 18  
745





三州刈谷舊住  
太田平右衛門藏書

三州刈谷舊住  
太田平右衛門藏書

竹枝  
[Red seal]



膝のふらふらと花の秋草を 眺むるおのころの月士のけしき 月ささふおのころの月士のけしき 大のふらふらのけしき おのころのふらふらのけしき 木ささふおのころの月士のけしき 膝のふらふらと花の秋草を 眺むるおのころの月士のけしき	膝 眺 月 大 お 木 膝 眺
---	--------------------------------------

何ささふおのころの月士のけしき おのころのふらふらのけしき 木ささふおのころの月士のけしき 膝のふらふらと花の秋草を 眺むるおのころの月士のけしき 月ささふおのころの月士のけしき 大のふらふらのけしき おのころのふらふらのけしき 木ささふおのころの月士のけしき 膝のふらふらと花の秋草を 眺むるおのころの月士のけしき	膝 眺 月 大 お 木 膝 眺
--	--------------------------------------

<p>         村のうらやまの遊女のなまをり          福みの木下のつらさきとて          初つらもねむりさるるにま          木田男まゝにまは采貝あり          老きれ羽のまきくまておめり          秋のふるめの御手出に成るよ          世東のまはつる秋をまふあまを       </p>	<p>         物          越          柴          雪          酔          葉          葉          花       </p>
---	---

<p>         琵琶乃秘世の庭上の身          三井寺の門きくみの語りん          酔人ゆきま人らゝるあり          寺のまきくまはまのまのま          端山に腰ぬきみ          こ流き出いれいみまのまのま          地の影はれまのまのま       </p>	<p>         物          葉          酔          葉          花          物          葉          花       </p>
--	---



鳴きしつゝまゝしるしの風をわたりて	泉池
春のわたりて木漏れ光の中を	土旆
松のうしろの松の影をわたりて	榊原
あゝこのおもしろき世の中を	園水
竹 酔 日	
おもしろき世の中をわたりて	佳旆
竹枝の日のまじりてあけの光	金羽

あゝこのおもしろき世の中を	野牛
あゝこのおもしろき世の中を	桂木
あゝこのおもしろき世の中を	観音
一 月 夜	
あゝこのおもしろき世の中を	普乙
あゝこのおもしろき世の中を	箕山
あゝこのおもしろき世の中を	帰林鹿

おはらまゝに於てあるまゝん林の歌 葛井  
このよれのまがいはらまゝの歌 和樂  
このよれのまがいはらまゝの歌 馬牧

東福寺

おはらまゝに於てあるまゝん像 秋葉  
二三人のまがいはらまゝの歌 柳士  
このよれのまがいはらまゝの歌 すず

このよれのまがいはらまゝの歌 洲屋  
このよれのまがいはらまゝの歌 桂樹

二月十五日あるまゝの歌

おはらまゝのまがいはらまゝの歌

仲たのまがいはらまゝの歌

かゝるまがいはらまゝの歌 岳軒

このよれのまがいはらまゝの歌 和樂



松花のついでに... 小舟の野喬  
 松花のついでに... 周瑞  
 東陽  
 竹有  
 東陽  
 止齋  
 東陽

松花のついでに... 秋堦  
 松花のついでに... 佳旆  
 松花のついでに... 和樂  
 松花のついでに... 標  
 松花のついでに... 化遊



もよあうてあしあまのい  
佳境  
晴桂ふらもたあまら  
可き

細根山あて

志もや海あまのまみれか  
野鹿  
不もあまのいれ  
瓢  
智もあまのいれ  
静也  
不常

もよあうてあしあまのい  
佳境  
晴桂ふらもたあまら  
可き  
志もや海あまのまみれか  
野鹿  
不もあまのいれ  
瓢  
智もあまのいれ  
静也  
不常



やういふよふ待し身まゝにさしぬ

秋葉亭

山邊おちさうし心をけしめしむら子 湯島亭

あまのさか〜さきの種もあまのさか 旭亭

そ家の窓ま 袖の宿めさるかたしに 七郎

押よちてかきもいふさか〜 如月池 大亭

こ島〜の種もいふさか〜 佳施

河原ま〜のたな 藤子に帰性化遊

花ま〜の如雲のたな 玉足

谷ま〜のよもぎ〜の鬼 為 團時

まぢま〜のあ〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いも 松見

〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いも 和松

灌佛の指の〜あ〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いも 石渠

久〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いもあ〜いも 素子



